

地形傾斜・作業システムに対応する目標路網密度（目安）

区分	作業システム	基幹路網			細部路網	路網密度
		林道	トラック道	小計	森林作業道	
緩傾斜地 (0～15°)	車両系	15～20	20～30	35～50	65～200	100～250m/ha
中傾斜地 (15～30°)	車両系	15～20	10～20	25～40	50～160	75～200m/ha
	架線系				0～35	25～75m/ha
急傾斜地 (30～35°)	車両系	15～20	0～5	15～25	45～125	60～150m/ha
	架線系				0～25	15～50m/ha
急峻地 (35°～)	架線系	5～15	-	5～15	-	5～15m/ha

路網からの最大到達距離（目安）

区分	作業システム	基幹路網からの最大到達距離	細部路網からの最大到達距離
緩傾斜地 (0～15°)	車両系	150～200m	30～75m
中傾斜地 (15～30°)	車両系	200～300m	40～100m
	架線系		100～300m
急傾斜地 (30～35°)	車両系	300～500m	50～125m
	架線系		150～500m
急峻地 (35°～)	架線系等	500～1,500m	500～1,500m

最大到達距離 = (5,000 × 路網密度修正係数) ÷ 路網密度

路網密度修正係数 おおむね1.5

基幹路網からの最大到達距離はフォワーダなどによる運搬距離ではない

路網種類と対象森林面積及び路線延長（目安）

区 分	林道	トラック道	森林作業道
対象森林面積	数百ha以上	数十ha以上	数十ha以下
	(300ha以上)	(20ha以上)	(20ha未満)
路線延長	数km以上	数百m以上	-
	(4,000m以上)	(500m以上)	-

注) 1. () 書きの数値は暫定値である。

注) 2. 現行の林道の利用区域森林面積と路線延長の基準の概略は50haと1,000mである。